

# 御前山ビオトープ通信

令和5年12月11日

## 第64号

発行：御前山ダム環境センター

メール：[denen21@ktb.biglobe.ne.jp](mailto:denen21@ktb.biglobe.ne.jp)

ホームページ：<http://www7b.biglobe.ne.jp/~noasobi/>



### 目次

1. 御前山小学校稲刈り
2. 秋の御前山ダム湖周回ウォーク
3. 秋のダム周辺環境整備  
(ビオトープ災害復旧活動)

### 【案内図】



## 1. 御前山小学校稲刈り

9月27日（水）御前山小学校の「田んぼの学校」稲刈りが行われました。当日は御前山小学校5年生、子供20名と先生4名がバスで桜山集落の田んぼにやってきました。会員27名が受け入れ準備を整え出迎えました。子供達は軍手に長くと勇ましい姿です。

早速、歓迎の挨拶や稲刈りの説明を受けて刈り取りや結束作業などに挑戦です。

会員の手助けを受けて稲刈りは順調に進み、オダ掛けまで行いました。

子供達は刈り取り作業後の足踏み脱穀機（ガーコン）が気に入り、夢中になってやっていました。

### 稲の刈りとり作業



### ガーコンが面白い



稲を束ねるのが難しい

## 2. 秋の御前山ダム湖周回ウォーク

秋の満喫体験歩く会は 10月28日(土)市民60名が参加して行われました。

曇り空で、開会式辺りは晴れ間も見えたのですが最後の方は雨に降られてしまいました。

紅葉の色付きもあまり良くなかったようですが参加者全員元気に歩きました。

ゴールして集合



## 3. 秋のダム周辺環境整備

### (ビオトープ災害復旧活動)

今年はコロナが落ち着いてきたと思ったら、異常気象により大雨や猛暑と大変です。9月の台風13号に伴う線状降水帯の影響で、ビオトープが被災しました。秋の御前山ダム周辺整備活

被災した取水口復旧作業



今回は取水口周辺の災害復旧のほか、全体を6班編成にして活動しました。ダム公園の桜木が成長して沢山枝分かれしてきたのでの剪定を、林間の希少種生育地整備ではフタバアオイに類似した植物が増えて見間違えるような事態も、水路整備、アギナシ、タコノアシの湿地はイノシシのヌタバとなって大変な状況でした。



希少種周辺の状況



作業完了後

動は災害復旧作業を行うことになりました。

11月8日(水) 幸い秋晴れ、今回も関東各地から50人以上と大勢の参加を頂きました。

現地を見ると、最上流部は市役所が対応して、フトン籠の設置が終了していました。

取水口は本体には問題がなく安心しましたが、土砂で完全に埋没状態でした。皆の手作業で砂利を排除し、石積を再建して取水位を確保し、機能回復ができました。今後、再度の大雨を考慮し基礎工の強化が必要な状況でした。

11時過ぎには各班の作業がおおむね終了し、かなりスッキリして、安心して冬季を迎えられそうです。

近年は参加者が増えてきて駐車場が手狭な状態で、ダム公園駐車場を活用して、相乗りなどが必要な状況です。

例年なら紅葉と鮭の遡上の季節なのですが、異常気象の影響か、今回は残念ながら観察できませんでした。

さわやかな秋空もとで、地元が用意してくれた昼食を美味しくいただき、カボチャ、柚子、大根など沢山の秋野菜をお土産に頂きました。